ポップコーンものがたり ~育てて食べて遊びになって・・・~



大収穫!

春に種を蒔いて、みんなで大事に育ててきたとうもろこし。 夏休みの間にまた大きくなっていたよ!中はどうなっている のかな?皮をむいてみると黄色い"つぶつぶ"が、なんと、ぎ っしり!! | 人 | ~ 2本とれるほど、たくさん実りました~! 大収穫~!!やったね!

「これ、もう食べられるの?」「固いけど、どうやって食べるの?」とこの時はちょっぴり不思議そうなみんなでした。

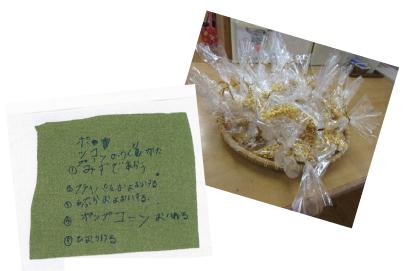
クッキング♪

目で見て音を聞いてにおいを感じて種が弾けるワクワク感と、保育室に広がる匂い。ポッ

プコーンの面白さを五感で感じ取りま

した。自分たちだけでなく、余った分は、小さい組の友達にもプレゼント~!作り方教室で学んだレシピを手紙で添えたり、渡す時に「心をこめて育てたポップコーンです!おいしくしっかり食べてね≫」と伝えている姿は、農家さん顔負けです!





文字は教えません。

書きたい気持ちを大事に。。。書き留めたい気持ちがあれば、自然と文字を覚え書き始めます。誰かに伝えたい思いから生まれる子どもたちの字はとっても素敵です。

とうもろこし人形に変身!

種を収穫してはだかんぼになったとうもろこしの本体は、世界に一つだけの"とうもろこし人形"になったよ!表情豊かなお人形がこちらを向いています※

一人一人の思いの詰まったケーキ

一人一人が表現者!

初めて紙粘土を使ったケーキ作りに挑戦。教師の予想に反して(!?)、子どもたちはどんどん自分流に作り込んでいきます。形が出来上がってきたタイミングで「トッピングはいかがですか~?」と教師がトッピング屋さんを開くと、「何があるの~?」と興味津々。遠足で拾った木の実や園庭で取ってきた枝など自然物を選びます。「これ、ローソクにする!」「私は赤い実を挟んでサンドイッチにする~!」とそれぞれのイメージが広がります※







子どもの可能性を引き出す保育"みんな違ってみんないい"

出来上がったケーキは、個性あふれる作品ばかり!こんなにも違うのかと驚くほどです。まさしく、これが自分の好きに向き合う姿です。大人は、子どもがしたい気持ちに共感し「どんな味がするの?」「おいしそうだね~」「面白いな~」「素敵だね~」と声をかけました。

こんなにも**自由な発想力**が子どもたちに 育っていて嬉しくなりました。

「一人一人を大切にした保育」とは、「一人一人 が自分らしく振舞える」こと。このケーキたちが 「私は私!」「僕は僕!」と語っています♪

個性を伸ばし、一人一人が輝けるよう、これからも丁寧な保育をしたいと改めて感じました。

サンタさん来るかなぁ~





12月に入ってから、サンタさん来るかなあ・・・と毎日期待を膨らませていました。「サンタさんに手紙を書きたい!」という思いから、お手紙づくりへ。思い思いに絵を描いていました。完成すると、ベランダから空に向かって「サンタさーんお手紙書いたよ~!!」と呼びかけていました。どうやってお手紙が届くかな?と聞くと「玄関に貼っておけば見つけてくれるんじやない?」との一言から、ペタペタと幼稚園の玄関に貼り付けていました。さあ次の日、登園するとみんなは目を丸くさせ「手紙がない!!」と心配そう。ちょうどその日は幼稚園のクリスマス会。なんと大きな箱の中からサンタさんが登場!!みんなが書いた手紙を大事に抱えてくれていたのです!!大喜びのみんなでした≫



サンタさんごっこへ

そして次の日。いつも遊んでいるお部屋にサンタさんの忘れ物?赤い帽子が置かれていました。見つけた子は大興奮!さっそく頭にかぶると、もう気持ちはサンタさん!部屋にあった白い紙をちぎってあごに貼り付けています。 ひげのようですよ。子どもの発想は面白いですね。そして色水で作ったジュースを丁寧に包み始めました。

このあと年少児さんに嬉しそうに配達してい ましたよ♪

ラーメン屋さん新店オープンです!

メニューの看板を見て「しおラーメンください!」と注文すると、「はーい!」「少々お待ちくださーい」と威勢のいい声が聞こえます。**厨房では大急ぎ!**スピード命のラーメン!お客さんのほうをチラチラ見ながら、湯切りする姿は、本当のラーメン屋の店員さんさながらです!





"遊びを楽しくするため"に考える

机の上にお箸とレンゲ、ティッシュ箱が設置してあるのがリアルです。家庭での経験(社会とのつながり)が幼稚園での遊びにつながっています。

毎日大忙しのラーメン屋さん。お客さんが店員さん を呼びだそうと、机の上をトントン叩く姿が。 それを見たある店員さんは、制作コーナーへ走っていき、見つけたプリンカップを持って来て、ひっくり返 して置きました。なるほど、それを呼び出しボ タンに見立てたのです。しかし、何か違うな あ~・・・と納得いっていない様子。

二日後、小さな箱とペットボトルキャップをテープで貼り付け、もくもくと何かを作っている姿が。完成すると、お店に戻り「ボタンできたで~!!」と得意気に見せていました。

自分で見つけた、できた、そして改善点を見出しさらに良いものへと作り替えていく。まさしく理想を追い求める発明家です♪